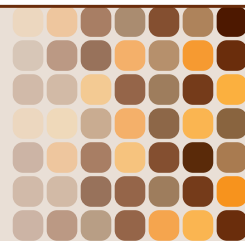




シニア グランドホーム
ポート・ヒロツク通信
2020年 春号





トークディスカッション INポート・ヒロック

アメリカには、リタイアしたシニア層が健康なときから入居し、介護が必要になっても移転することなく同じ敷地で一貫して支援サービスが受けられるコミュニティー、*CCRCがあります。そのCCRC研究の第一人者、株式会社三菱総合研究所の主席研究員・チーフプロデューサー松田智生氏と在米邦人向け情報誌「ライトハウス」のCEO込山洋一氏をポート・ヒロックにお迎えし、ご入居者との座談会を行いました。



*CCRC: Continuing Care Retirement Community の略称。高齢者が心身の状態の変化に応じて、住宅、生活支援、健康支援、介護・医療などの様々なサービスを継続的にひとつの敷地内で受けられる共同体のこと

現在、アメリカには約 80 万人の邦人が暮らしています。シニア層の割合も年々増加し、高齢者問題に対する意識も高く、多くの方々はアメリカの医療費やシニア向け住宅の家賃が割高な事などを敬遠し、また、介護が必要になった時の言葉や食事など、文化的な習慣への不安から日本への帰国願望が強いようです。このことから、帰国後入居された方も住むポート・ヒロックが座談会の場所選ばれました。

参加者はアメリカやカナダ、欧州などで20～45年間生活された70～80代のご入居者3名。ご入居のきっかけや今の生活の様子、今後の目標などを中心にインタビューを受けました。各々が生き活きと、安心して生活している事を率直にお話され、非常に盛り上がった座談会となりました。

CCRCをコンセプトに、介護と医療を融合させ、それまで日本にはなかった、医療の充実した新しい形の老人ホームを作ろうと、ポート・ヒロックが開設されたのが2007年。今回、CCRC研究の第一人者である三菱総合研究所の松田氏とCCRCの本場アメリカでご活躍の込山氏にご来館頂いたことはポート・ヒロックにとって非常に光栄な事でした。

Q1

ポート・ヒロックを知るきっかけは？

「暖かい土地、広めの居室がある」を条件にインターネットで探しました。

沖縄に住む妹に教えてもらい、一緒に見学しました。

実家の近くなのでよく見ていましたし、また家族も知っていました。

Q2

入居してよかった事は？

綺麗な沖縄の海を眺められることです。また、医師（嘱託医）の指導で食事管理を行い、数値が改善！体重も落ち、健康になりました。

なんといっても安心です！居室にあるナースコールや病院の事など近くの親類よりポートの職員（笑）！

病院や将来の介護についての不安がなくなったことです。

CHECK

県外や海外からのご入居者もお住まいです

ポート・ヒロックには県内はもとより、県外や海外からのご入居者もお住まいです。座談会に参加していただいた方々の他にも、台湾、イギリス、タイなどから帰国後にご入居された方など、国際色豊かです。ご友人、ご親戚で帰国をご検討中の方がいらっしゃいましたら、入居相談員までどうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

オムツの勉強会

ポート・ヒロックでは職員の技術や知識向上の為に毎月様々な研修や勉強会を開催しています。今回は大人用紙おむつブランド「アテント」よりアドバイザーをお招きし、おむつの勉強会を開催。排泄ケアは介護の中でも重要なお世話の一つで、適切におむつを当てることで利用者の不快感を防ぎ、心理的ストレスを軽減させるだけでなく、職員の身体的負担も軽減させることができます。

紙おむつの構造や素材、効果的な装着方法など説明を受けた後、実際に職員同士で紙おむつを着用しフィット感やテープの留まり具合などの感覚を体験しました。参加した職員には現場経験の積み重ねだけでは得られない、様々な気付きがあったようです。

おむつの性能も介護技術も日進月歩。多様なケースへの対応や統一したケアができるよう、今後も学びを大切にしていきます。



職員紹介

vol.25



宮國 かなえ みやぐに かなえ

■職種：看護師 ■入職日：2019年7月 ■出身地：浦添市

■ご入居の方々へ一言：救急病院で10年以上勤めた経験を活かしながら、ご入居の皆様とゆっくりお話が出来たら良いなと思っています。分からない事、初めての事がいろいろありますが、皆様のご教授宜しくお願い致します。

職員紹介

vol.26



古我知 喜久子 こがち きくこ

■職種：介護職 ■入職日：2019年12月 ■出身地：那覇市

■ご入居の方々へ一言：「誰かの役に立ちたい！」と思い、介護の仕事を始めました。ご入居の皆様が安心して笑顔で過ごせるよう、積極的に声を掛け、思いに寄り添うケアを提供して参ります。

編集者のブレイクタイム

この時季、よく耳にする『一月往ぬる二月逃げる三月去る』の言葉通り、あっという間に4月！ 新入学・新入社、会社では新年度と『新』を迎え、ポート・ヒロックもフレッシュな空気に包まれています。

新入職者を迎える時、彼らのフレッシュなエネルギーが職場に伝わり、上司も先輩社員も気が引き締まり一人一人がやる気に満ち溢れ職場が活気づきます。同じように、新しいご入居の皆様をお迎えする時も職員一人一人が新たな気持ちで接しています。お陰様で昨年度も多くの新たなご入居者をお迎えすることができ、フレッシュな感覚が持続、職場の若返り効果も期待できそうです。

経験豊富な私達がフレッシュな気持ちで皆様のお越しをお待ちしております♪





■ バレンタインミニコンサート

琉球交響楽団から弦楽四重奏の皆様をお招きしクラシックから映画音楽まで素敵な演奏をご披露いただきました。洗練された音色は会場を一瞬にして音楽の世界に包み込み、豊かで穏やかなバレンタインデーのひと時を過ごす事ができました。コンサートの余韻と一緒にバレンタインチョコをお持ち帰りいただいた皆様は笑顔で溢れていました。



■ 新サークル『百人一首』

最近注目をあびている百人一首。ポート・ヒロックでも今月より講座が始まりました。講師の先生によるエピソードを交えながらの解説は親しみやすいと参加者に大好評です。ひとつひとつの歌を理解しながら百人一首の世界観に浸り、そしていつの日か読み手の上の句に昼の上の札を優雅に舞わせる日もそう遠くはないかもしれません。

イベント・行事のご案内

4月～6月の予定

■ 伊江島ゆり祭り(一般棟)

昨年の引き続き、今年もお出かけします♪リリーフィールド公園で開催される日本一早いゆり祭り。海を背景に咲き誇る真っ白なテッポウユリは壮観です。

■ ミニコンサート(一般棟)

素敵な演奏で癒しの時間をお届けします。ピアノ？ 弦楽器？ 乞うご期待♪

■ お出かけドライブ(介護棟)

ドライブで、初夏の爽やかな風を感じながらリフレッシュしましょう♪

※都合により、予定を変更する場合があります。ご了承ください。

介護棟：介護が必要な方の住まい

■ 新年会

今年一年の健康と安全祈願の意を込めて、「新年会」が開催されました。女性職員による「かぎやで風」での幕開け。色鮮やかな紅型の着物姿に練習の成果が実り、美しい舞となりました。



続いて海外でも活躍する鼓衆若太陽（ちぢんしゅう わかていーだ）の小中学生チームによる獅子舞とエイサーが披露され、躍動感あふれる大人顔負けの演舞に会場は大感動の渦に包まれました。

最後はお正月の歌を合唱し、参加者全員でカチャーシーを踊り、活気に満ちたひとときとなりました。

■ フラワーアレンジメント

ポート・ヒロック花部門のチーフフローリストによるフラワーアレンジメント教室が開催されました。



ご入居の皆様はそれぞれアドバイスを受けながら、思い描いた作品にしようと楽しみながら制作していました。参加されたご入居者からは「花に触れ、昔を思い出すわ♪ 先生の説明も分かりやすく楽しんでいます。何より心が和んで優しい気持ちになれます」と喜びのコメントを頂き、この取り組みの大切さを実感することができました。

港の見える小さな丘



シニア グランドホーム
ポート・ヒロック
(介護付有料老人ホーム)

お問い合わせ

受付時間

9:00～18:00(土・日・祝日も受付)



0120-87-1609

〒901-2131 沖縄県浦添市牧港5丁目7番7号
TEL/098-871-3636 FAX/098-871-3637

ポート・ヒロック

